

09/21 入院報告最終（になるはずだった書き込み）

今日は、名古屋医療センターでの検査と診察でした。結果としては、肺の影は残ったまま（まあ、当たり前です）で血液検査の結果はOKでした。で、無罪放免と言うほど甘くないのがうちの先生で（病院で??）、来月の26日にCTで影を調べましようと言うことになりました。要するに、今回の病気に寄るのか・・・肺癌かと言うことですね・・・（ずっと追いつけているのですが、もしも大きくなるようなら肺癌ということですね・・・その可能性は無いと思うと言ってもらえましたが・・・肺の重い病気で、治療中に見つかるのが肺癌なのですね・・・）入院中によくわかりました。5週間見えていても、完璧では無い・・・と言う点は、逆に好印象です。正直言って、今見つけてもらえれば、手術で助かりますから・・・でも、正直な医者で、再入院ですねえ・・・と言っていました・・・（まあ1%程度の可能性なのかもしれませんが、って甘いかなあ）確認には同意しました。

おまけの話としては、途中で売店（コンビニみたいなものですね・・・）に寄ったのですが、看護師の人たちに退院後初めて会いました。5週間も居ると、覚えているのですね・・・気軽に話して別れましたが・・・本当はちゃんとお礼を言わないといけなかったのですよね・・・（失敗・・・）

で、遅れましたが、写真は入院中に注文して退院後の愛機となった温度計とオキシメーターです。オキシメーターは僕も、今回で初めて知ったのですが、肺の機能低下は一発でわかるのですね・・・結構高い（1万円はしない）ですが・・・もしも値が95を切ったらばすぐに病院に行こうと思って買いました。

そして、これも遅れましたが・・・今週の月曜日から、本来の仕事を開始しました。まずは、豊田工大との連携の女子高生しか参加できないという失礼なオープンキャンパス第一弾です。今回は、豊田工大が会場です。写真の3枚目が、豊田工大の榊学長の挨拶ですが・・・毎年思うのですが、人生訓が深いというか面白くて感心します。さすがに、大人ですね・・・天気と僕の健康の不安を何とか振り切って無事に終了しました。さて、これから死のロードの開始です。再入院がないことを祈って進めていきます。

09/16 今日は、名古屋医療センターで肺のCTをとりました。普通だと1万円かかるのですね・・・驚き・・・ということで、今日の所は何も無く帰ってきてしまったので飲みに入りました。（担当の先生方、申し訳ありません・・・）退院してから思うこと・・・体重が減ったけれども、戻るべきか・・・（名工大の産業医は減りすぎと言ってすごく心配しています。医療センターの担当医は普通でしょ・・・という感じです・・・まあ、正直な話はダイエットはきついと言うだけですから・・・うーむですね・・・）あとは、諸先輩方には是非是非アドバイスをです。入院している間（特に呼吸器系）は当たり前で禁煙です。実際、ニコチン禁断症状は出ていない（というか・・・おそらく真面目に言うと・・・生と死の境目をさまよっていたので喫煙なんて負担のかかる状況は許されない・・・なのでしょう・・・）はずですが、困るのは今になって吸いたい気持ちが強い点です・・・精神的な欠

陥と言うことはわかっていますが・・・ どうなりますかねえ・・・（名市大の神山負荷学長も肺がん手術の半年後に復活したし・・・うーむ） 禁断症状が無かっただけに・・・不安ですね・・・ （これも、良いアドバイスをください・・・）

09/09 病院三昧の報告です。昨日は、8月1日に救急車で搬送された NTT 西日本東海病院に行きました。塚田先生へのお礼もかねてでした。さすがに6週間近く禁酒していたので、肝機能は完全に正常に戻っています。AST(GOT)20, ALT(GPT)14, γ -GTP32 と優等生の数字です。4年半前にかかったときは、いずれの数値も桁が1つ大きかったので、相当ひどい状態でした。痛風用の薬について、入院中にちょっと引かなかったことがあったので、それを報告して、27日の再診までフェブリックを試すことになりました。そして、今日は名古屋医療センターでした。炎症の値 CRP が多少高いので、あと2週間抗生物質は続けることになりましたが、まあまあ順調なようです。そして、ついに酒は飲んでも良いという許可も取りました。（って、今日は飲んでいませんよ！）

病院が終わって会計の金額を聞いてびっくり、238000 円（約ですが）・・・間違ってるよねえ絶対に、と思ったら入院費用とすべて合わせての請求になっていました。クレジットカードで払いましたが、心臓に悪いですね・・・ 診療明細書が沢山打ち出されてきて・・・後ろの人にひどく迷惑をかけてしまいました。

帰宅してから明細書をじっくり見ましたが、最初の抗生物質で肝機能障害がでたので抗生物質をスルバリシンに変えた・・・ということは聞いていたのですが、今日初めてゾシン（タゾピペ）だったんだとわかりました。緑膿菌対応の抗生物質かあ・・・緑膿菌による日和見感染まであり得ると考えられていたのか・・・余程ひどい状態（そう抵抗力がほとんどない状態）だったんだなあ・・・と今になって知り、確かに一つ間違えば・・・だったんだ・・・ということが今更わかったという感じです。正直なところ、5週間で済んだのがラッキーだったのかもしれない。

こんなことを、今は書いていますが、再来週からはいつも通りの連戦モードに突入しますし、10月からは授業のない日は一日も無しという状況です。頑張らないといいたいですが・・・化学実験は適当にさぼらせてもらえる体制を作ってもらえると嬉しいなです。

09/05 本当に久しぶりに出勤しました。まずは、入院に伴うものと、居なかった間に貯まっていた様々な手続きをしました。8月1日から9月2日までの5週間の休みでしたが、盆休みや土日出勤の代休（普段はとったことは無いので、初めて使いました）4日間などなどがあって、有給は11日間しか使わずに済みました。この点は、ラッキーでした。午前中は、入試関係の仕事をして、午後は様々な手続きの処理で終わりました。あと、8月1日に救急車で搬出された NTT 西日本東海病院の予約をしました。担当医は塚田先生（名誉院長です）ですが、救急車が出るまで、ずっと居てくれて色々やっていたいただきました。名古屋医療センターの方から、紹介状への返事もあるし、お礼も早くいいたいしで電話したら、今週の木曜日の9:30から予約が取れてしまいました。本当は、金

曜日の外来の結果を得てから行った方が良かったのですが・・・とにかく退院しましたという報告をしたくて OK してしまいました。

NTTの方は、肝臓の方でかかっている（要するにアルコール性肝炎です。5年弱かかっていますが、最初はGOT、GPT共に200越えでした。やっと、γ以外は正常値になっています。）のですが、約6週間禁酒しての検査になるので、初の正常値になりそうですね・・・（でも、これを続けろと言われると・・・うーむになってしまいます。） 今週の週末はまた病院漬けです。何も無いと良いなあ・・・

09/04 無事に退院して、家に居ます。久しぶりに自分のベッドでゆっくり寝ました。ただし、体力はがた落ちです。写真は、これまで載せる余裕も無かったので、最後に病室の写真2枚と、病院での最後の食事（昼食）の写真を載せておきます。病院の食事は3食で1800から1900kcalになっているのですが、何故か痩せていきます。（動いても居ないのに・・・） 入院したときが65 kgで退院したときが61kgです（ただし、入院時は2日目の食後、退院時は朝起きてすぐです）。足の太ももが細くなっていて、力が入らない状態なので、体重を少し戻してリハビリですね・・・
これまでのながれを整理しました。

8月1日 NTT 西日本東海病院から救急車で搬入

8月1日 膿があるということでドレインを入れる

8月2日 水が貯まっているところを剥離する手術

8月5日 抗生物質スルバリシンの投与開始（薬が決まった）

8月9日 2本目のドレインを、CTをとりながら入れる手術
（2本目の方は、効果が大きかった。）

8月15日 ドレインを2本とも抜いた。

8月19日 3本目のドレインを入れようとしたが、場所がなくて中止

8月25日 レントゲンとCTでは影が小さくなっていることが確認。また、ドレインを入れるところがないことも確認

8月29日 レントゲンで、さらに影が小さくなっていることを確認。点滴の中止

8月30日 抗生物質を内服薬（オグメンチンとアモキシシリン）に変更

9月1日 血液検査、レントゲンでは大きな問題は無し

9月3日 10時頃退院決定、午後1時半退院

さて、外来の診察がある間は無理しないで行こうと思いますが・・・食事の方が難しいですね・・・ 後は、いつまで酒をやめていなくてはいけないのかですね・・・ 良くないとは思いつつ「祝い酒」をしたいなという欲望は強いです。（昨日はその代わりに、ノンアルコールビール500 ml を3本も飲んでしまった・・・）

本当に、皆様にはご心配をおかけしました。さて、今日の午後くらいは大学に行くべきかで悩んでいるところです。（夏休みに停電があったのですが、病院から戻るつもりだったのでコンピュータは当然つけっぱなしだったので・・・大丈夫かどうか心配です・・・でも、結構買い物しなくてはいけないものもあるし、体力があるかどうかも疑問ですね・・・）





09/03 入院最終報告

今、担当医の先生が来て、今日の午後に退院することになりました。まだ、肺の影が残っているので、来週の金曜日の午後に通院（がしばらく続きます）という状況になります。飲み薬は、オーグメンチンとアモキシシリンというペニシリン・ラクタム系の王道の薬です。（ずっと、スルバリシンの大量投与でしたから、妥当な変更ですね。）

病名としては「（肺）膿胸」です。約、5週間長かったです。もちろん、まだ終わりではないですが、とにかく一段落という報告です。

09/02 入院状況報告

木曜日の検査 CPR (炎症のマーカー) の値が少し悪化しました。0.30 未満のところ 0.31 でした。(ちなみに月曜日は 0.19) 担当医は学会中で、代理の人はまあ許容範囲内と言っていましたが、担当医が明日何というかですね・・・ 昨日は、自宅に少し戻っていたのですが、3 時半に病院に戻ったところで、学長と磯部局次長に会いました。ついに、学長まで見舞いに来てもらってしまいました。

まあ、土日の退院については、代理の医師は問題ないと思うけれども・・・と言っていました。が・・・ 何せ一度化膿してしまっているので、退院後も薬の辞め時は難しいと言っていました。

さて、今日も外出許可をもらっていて、大学に顔を出してメールの処理と、ワークフローの処理をしようかと思っていたのですが・・・ おとなしくしていたほうが良いのかなあ (何せ、値が少しだけ悪くなっているから・・・明日、急に血液検査と言い出すかもしれないし・・・) と悩んでいるところです。

08/31 入院状況報告 ありやありや ついに 5 週間目に突入しました。今日から、飲み薬の抗生物質になっています。木曜日に血液検査とレントゲンです。その結果がよければ・・・退院というはずなのですが・・・ 肝心の担当医が学会で木・金と不在です。よって、早くても土曜日にしか退院できなくなってしまうました。

木曜日は、血液検査もレントゲンも午前中のはずなので、午後は外出で自宅に戻ろうと思います。(郵便物を、定期的に空にしないと・・・ あと、国立 12 大学の HP に相談会の情報をいれないと・・・家からしか変更できないのが欠点ですね・・・) どうせ、金曜日もどうしようもないので、外出許可を取って大学に行こうかとも思っています。いい加減、メールとワークフローを何とかしないと、どうにもならなくなってしまうそうです。もしかして、例の作業もやっていたりするのかなあ・・・

といった感じです。担当医の不在というのが誤算でした。

08/29 追伸です。明日と明後日の分と言って飲み薬をもらいました。これまでのユナシンとは同じ作用機序の 2 種類の薬ですが、副作用が出さえしなければ・・・いよいよ退院かな・・・という感じです。点滴も、今日の夜 10:00 からが最終になります。(のはずです・・・) 無事に行きますように！！

08/29 入院状況報告

今日のレントゲンは、まだ影は残っている状態ですが、今週中に(おそらく明日くらいから・・・) 点滴から飲み薬に変更になります。そこで、熱が出たりとか、内臓障害が出ないかどうかをチェックしてから、さしあたって退院で外来に切り替え・・・るかどうかを、他の先生方と相談すると言っていました。ただし、今日の点滴はもう治療計画に入っているので、

16:00, 22:00 と明日の朝 4:00 の抗生物質（ユナシン）の 4 g 投与は避けられないようです。まあ、明日が点滴の針を入れ替える日だと言うこともあって、明日から切り替わるとよいなと思っています。でも、本当に 5 週目に入ってしまった。いやはやです。

08/26 入院報告 26 日目

木曜日の結果ですが、レントゲンと CT は大丈夫でした。血液検査も問題は無かったのですが、今はロキソニンを飲んでいるために、炎症の値 CRP が本当に低いのかどうかかわからないので、一週間後でないと判断できない・・・ということでした。（ロキソニンをやめて、1 日か 2 日空けて血液検査すればわかるのに・・・という考え方は医者にはできないのですね・・・一度出した薬は飲みきり、血液検査は月木のみ・・・）その後、退院後に切り替えて使う飲み薬の選択（肝機能への影響がないかどうか・・・）を行うと言うことで・・・あと、2 週間と言われました。そこで、それは不可能だと言うことで文句を言っておきました。最悪でも 6 日に退院しないと、大学の〇〇関係が完全に崩壊する・・・と言いました。最悪は、来週の月曜日から 11:00 から 15:30 に毎日外出で大学に行くという手になるのですが・・・（1700 人分の前期の成績やら、ワークフローやらすべてが止まっています）大学はタクシー代を持ってくれるかなあ・・・という状況です。うちの病院で不思議なことは、治療計画書ないし計画について、ほとんど説明を受けない点です。なまじ、こちらに知識があるせいなのかなあ そう、ちなみに病気の正式名称は肺炎ではなく「肺膿瘍（肺化膿症）」でした。調べるとわかりますが、結構怖いものですね・・・（でも、じじいしかかからないらしいですが・・・ まあ致死率は 5% だから、それほどの病気でもないですかね）

08/23 入院状況報告

昨日の血液検査の結果は、順調に炎症が治まっていたのが悪くなってしまいました。（ただし、痛風もどきが出たので、そのせいかもしれません。）胸のレントゲンは、大きな変化はなかったのですが、膿ではなくて他の臓器と横隔膜が近いためという可能性もあるそうで、今週の木曜日に血液検査と、肺の CT を撮ることになりました。（本来、昨日 CT をとってドレインを入れる位置を探るという話だったのですが、膿そのものがどのくらいあるかを調べるという目的に変わりました。・・・もしかすると、少ないということがはっきりするかもしれません。そうなれば、抗生物質で炎症の値をあるところまで押さえられれば、ということになるそうです。）もちろん、捕らぬ狸の皮算用的な話が多いのですが、初めて聞いた具体的な話と言ったところですか。ということで、木曜日がすべてと言うことになるかな・・・という感じです。

08/20 入院 19 日目 状況報告

今日は、名工大の迫先生に限度額適用認定の書類を持ってきてもらったのですが、その後、河合塾（東京）の照井先生がわざわざ見舞いに来てくれました。もう35年以上のつきあいになりますが・・・驚きでした。本当にありがとうございました。

状況としては、金曜日に3本目のドレインを入れようとしたのですが、うまく入れることができませんでした。（交通事故で肋骨を複雑骨折しているので、難しいですね・・・）入れてみたけれども、うまく引けないと言われて抜いて縫ってしまったというところですね。

今は、 β ラクタマー系（かつペニシリン系）の抗生物質ユナシンを6時間おきに3g投与という結構荒っぽい治療です。一応、炎症も治まってきたようです。（まだ、完全と言うにはほど遠いですが・・・）これが功を奏せばよし・・・ですが、来週の月曜日にCTを再び撮って、ドレインをさせる場所があるかを検討することになっています。さすがに、疲れてきましたが、そうも言っていられません。とにかく、今の抗生物質が効いてくれるとよいのですが・・・

08/15 入院報告

今日の15時から、2本入れたドレインを2本とも抜く、ミニオペです。これからは、抗生物質で押さえていくという後半戦です。しかし、6時間おきの投与（点滴）と言うのもつらいですね！ 兎に角、これで大げさな機械から解放されます！

08/10 入院第5弾 病状

肺炎なのですが 医者が重視しているのは「肺膿瘍」ですね・・・ 正式な内容は検索してください 要するに膿がたまっているところがあって、その膿みを外にだしたいということですね！ 先週の月曜日に早速胸にドレインを入れたのですが、僕の変形した肋骨のせいでよい位置に入れられなかったもので、効果が少なかったもので、昨日の14時から2本目のドレインを入れる手術でした。兎に角、この病院の恐ろしいというかすごいのが即断即決性です。11時ころエコーを撮って、詳しい人と相談すると言っただけなのですが、昼過ぎにはもう1本ドレインを入れる手術を14時からしましょうと言われました。14時に処置室に行ったら、他の科の女医がいて（外科手術のプロって感じの美人でした）CTを見ながら手術しましょうと行って、CTの装置のベッドに横向に寝たまま1時間閑弱動くな状態の手術でした。入っている位置をCTで毎回おいつつというものでした。とんで

もない経験をしました。後は、このドレインの効果を信じるのみです。ドレイン洗浄は沖先生も見に来てくれました。以上、病状報告です

08/10 入院第4弾

この3日で、本当に沢山の方々におみまいいただきました。うちの研究室の学生たち、井門副学長、磯部局次長、早川さん、竹内さん、入試室のみんな、工学創世の坪井、高橋、卒業生の牧村さん、三重大大学の大西夫妻、滝の中島校長 本当にありがとうございました。

08/06 入院第3報です。入試室の皆、九大の林先生、名工大の迫先生、南山の濱島さん お見舞いアリガトウございます。そう、部屋番号は862でした。スイマセン。

実は治療はまだスタートしていない状態です。ctで肺と肋骨の間に水がたまっていることは確認されたので、針で水を抜いて調べると膿が混ざっていることは確認されたのですが、検査しても、細菌もウイルスも見つからない！

しょうがないので、汎用性の高い抗生物質を使ったら、GOT, GPTが3桁に といった状況でちと積んでいます。医者の中、何かよい知恵はないかなあ？

08/03 報告第二段です。病院は名古屋医療センターでし西病棟8階の632に今はいます。状況はかなりやっかいで最低でも3週間は入院ですね。胸の水を早く抜く方法と新しい抗生物質にかけるのみかな 未だこんな状況ですね… 一応、医者にはプレッシャーはかけていますが うーむです

08/02 昨日 NTT 西日本病院から、名古屋診療センターにキュウキュウシャで特別配送。即入院となりました、病名は肺炎でした。休みを取らない生活。野付がきましたね。尤も、うちのはぴっちゃーは大エースとストッパー（それも同じ人間）しか居ないので、たまには、僕の居ない open campus 程度のりきれないならおわりですね

07/31 本当はここが始まりだったのですね・・・今更ながら（後からの付け加え）

今朝起きてビックリしたこと。朝食後に体重を測ったら 62.8kg と出ました。昨日は、パワポ造りに追われていてほとんど運動というか外出すらしていないのに・・・明日の検査は大丈夫かなあ・・・とかなり不安になったところで、もしやと思い体重計を少し動かして測ったらいつも通りの 65.0kg でした。バスマットに引っかかって、下がらなくなってしまったせいみたいです。面白いので、色々な置き方で測ってみましたが、低い値が出ることはあっても、高い値は出ないのですね・・・ まずは、一安心ですが、逆にぬか喜びしている人も居るのかもしれないなあ・・・と言う気がします。つまらない話ですいません。